ハ即チ上述ノ若水本ノ事デアル此レヘ補入シタ荏ノ文ハ前述ノ如ク蘭山ニ從ヘバ本草綱目カラデハナクテ證類本草カラデアルトアルガ然シ證類本草ノ文ト此新校正本ノ文トヲ比較スルニ其間自ラ異同ノアル所ヲ見ルト若水ガ證類本草ノ文ヲ參酌折衷シテ之ヲ綱目式ニ書キ直シタコトニナル譯デアル前記啓蒙ノ記スル所ニ從ヘバ本草綱目ニモ矢張此レガ闕ケテ居ル樣ニ推シ考フルコトガ出來ルガ然シ蘭山ガ原本ト指シタノハ原版即チ第一版ノ綱目ダカ又ハ重刊即チ第二版ノ綱目ダカ或ハ啓蒙ノ原本トシテ唯汎ク綱目ヲ言ッタノダカ其邊ガ餘リ判然シナイ然シ此荏ノ本文ノ存否ハ初版即チ明版ナル原刻本ノ綱目ヲ見レバ直グ解決ノ附クコトデアル想フニ蘭山トモ云ハル丶人ガ其原刻版ノ綱目ヲ見ヌコトモナカロウカラ事ニヨッタラ或ハ初版ノモノニモ之レガ闕ケテ居ルカモ知レナイ私ハマダ初版ノ綱目ヲ見ルニ及バナイカラ殘念ナガラ今此處デハ何ントモ言フコトガ出來ナイガ孰レ其内ニ之ヲ閲シテ其如何ヲ後號ニ載セヨウト期シテ居ル

○一二ノ備中産植物ニ就テ

岡山縣備中高梁町 吉野善介

日本産あざみ屬新種ト題シテ植物學雜誌第二十七卷第三百二十四號二六三頁ニ理學博士中井猛之進氏ガ發表セラレタル Cirsium Yoshinoi Nakai. ハ從來やまあざみ即チ C. spicatum Matsum. トシテ吾人ノ間ニ呼バレタルモノニシテ備中ニ於テ最モ普通ナル薊ナリ、初メ同博士ハ之レヲやまあざみト別チテたいあざみ (C. incomptum Nakai.) トナセシガ後マタたいあざみトモ別チテ上記ノ新學名ヲ創定セラル丶ニ至レリ、たいあざみト本種トノ區別ハ總苞片ノ最内者ト最外者トノ長サノ度合及ビ粘着性ノ有無ニ在リトセルモ予ガ阿波、長門、横濱等ヨリ得タルたいあざみト比較スルニ種々ノ變化相似アリテ到底截然タル區別ヲ其間ニ見出スコト能ハズ、故ニ予ハ C. Yoshinoi Nakai. ヲ以テたいあざみノ一形ニ過ギズト疑フモノナリ

同ジ中井博士ガ Galium trichopetalum NAKAI. トシテ植物學雜誌第二十七卷第三百十四號三四頁ニ發表セル新和名おやまむぐらナル一植物モ G. setuliflorum MAKINO. 即チやまむぐらノ一品ニ過ギズト愚考ス、やまむぐらノ崖上等ノ乾地ニ生育セルモノハ其葉質强剛深綠色ヲ呈シ往々葉莖ニ毛ヲ帶ビ且ツやまむぐらニ特有ナル輪生葉ノ長短不同ナル狀態ガ顯著ナラザルニ至ルモノアリ、予ノ採集セル原標品ハ實ニカヽル狀態ニ於ケルやまむぐらニシテ單ニ生地ニ由リテ變化セルモノニ過ギズ、故ニ予ハおやまむぐらヲ以テやまむぐらノ一形(forma)トナスヲ妥當トスルモノナリ

備中阿哲郡新見町附近ノ地ニつくばねうつぎノ一種ヲ生ズ、從來いはつくばねうつぎ(Abelia biflora TURCZ.)ト同種ナリト考ヘラレシニ理學博士小泉源一氏ハ植物學雜誌第二十九卷第三百四十八號三一二頁ニ於テほそばつくばねうつぎ即チ A. integrifoia KOIDZ. ノ名ノ下ニ新種ト考定セラレタリ、元來いはつくばねうつぎノ葉ニハ往々多少ノ齒牙アレドモ備中產ノモノハ概ネ全緣ナルヲ以テ別種ノ看ヲナスト雖ドモ其葉ノ全緣ナル事ハ常態ニアラズ花ヲ附ケザル枝ニ於ケル葉ハ明ニ缺刻ヲ有シ毫モ此點ニ於テハ兩者ヲ區別スルヲ得ズ、予ハ土佐產いはつくばねうつぎノ標品ヲ得テ彼此比較シ之レヲ二種ニ別ツベキ要點ノ那邊ニアルカヲ知ルニ苦メリ

以上ノ三種ハ主トシテ予ガ採集セル標品ニ據リテ最近ニ學界ニ公表セラレタル疑ハシキ植物ナルヲ以テ聊カ愚見ヲ述べ識者ノ判斷ヲ乞ハントス

○斷枝片葉（其六）

牧野富太郎

●緜馬ハ果シテをしだ乎 從來羊齒ノ一種ナルをしだ即チ Dryopteris Filix-mas SCHOTT. (=Aspidium Filix-mas Sw.=Nephrodium Filix-mas RICH.)ヲ我邦人ハ往々めんまト稱スル殊ニ藥用植物トシテ本品ヲ呼ブトキニ